

第1回・国語技能検定 例題集

©ふくしま国語塾・福島隆史

◎実際の検定では、おおむね小学4年生以降の学習漢字にはルビが付きまます。

◎これらの例題は、実際の検定の出題内容・出題形式と必ずしも一致するものではありません。あくまで「ふくしま式」の特徴をつかむためにお試しくください。

◎「最もふさわしい」とあれば自動的に「一つ」なのですが、念のため、どれもあえて「一つ」と指定されています。

◎3級以上に該当するレベルの問題例は、今回は非公開です。

実力者の挑戦、楽しみにしています。

問1 — 検定10級レベル

次の□の文の()を埋めるのに最もふさわしい言葉を、あとの1～4から一つ選び、番号で答えなさい。

今日は、バナナ、みかん、()、ぶどうなどを食べました。つまり、果物を食べたのです。

- 1 チョコ 2 りんご 3 ケーキ 4 フルーツジュース

問2 — 検定9級レベル

次の□の文の()に入れることができる言葉を、あとの1～5からあつだけ選び、番号で答えなさい(完全解答)。

今日は、いろいろな()がいたよね。たとえば、クジャクとか、キリンとか、サルとか。

- 1 植物 2 動物 3 鳥 4 生き物 5 食物

問3 — 検定8級レベル

次の□の文章から読み取れる内容として最もふさわしいものを、あとの1～3から一つ選び、番号で答えなさい。

転入生は気の短い女の子のように見えた。だから、ぼくのとなりの席に決まったとき、ちよつと不安だった。でも、三日もするとそんな不安は消えていった。その子は、とてもものんびりとした穏やかな子だった。安心した。

- 1 不安そうだった転入生も、三日で慣れた。
2 転入生の性格が自分と似ており、「ぼく」は安心した。
3 転入生の性格は、見た感じと異なっていた。

問4 — 検定8級レベル

次の□の文章を、比喩(たとえ)を使って★の文ように言いかえました。()を埋めるのに最もふさわしいものを、あとの1～3から一つ選び、番号で答えなさい。

部屋の隅に飾っておいた観葉植物が、いつの間にか枯れていた。きっと、気がつかないほどの速さで、少しずつだが確実に枯れていったのだろう。

★ 観葉植物は、きっと、()ように枯れていったのだろう。

- 1 雪が降り積もる
2 ろうそくが溶ける
3 バケツの水をひっくり返す

問5 — 検定7級レベル

次の①および②と同じパターンで言いかえられているものとして最もふさわしいものを、あとの1〜3から一つ選び、番号で答えなさい。

① 猿も木から落ちる。

← 言いかえ

② 水泳では二〇〇メートル泳げる。

← 言いかえ

名人でも失敗する。

運動は得意だ。

1 失敗の原因がはつきりした。

← 言いかえ

試合でなぜ負けたのかが、数値で示された。

2 一度に一〇万人も集まったコンサート。

← 言いかえ

規模の大きなイベント。

3 距離が遠すぎるので、間に合いません。

← 言いかえ

七キロも離れているので、一時間遅れになります。

問6 — 検定7級レベル

次のことわざの——部の意味として最も遠いものを、あとの1〜4から一つ選び、番号で答えなさい。

ことわざ……「花より団子」

1 心が満たされるもの

2 形だけのもの

3 風流

4 実際に役立つもの

問7 — 検定6級レベル

次の□の文の意味を、あとの★の文のように言いかえました。()を埋めるのに最もふさわしい言葉を、それぞれ漢字1字で書きなさい。

漢字は書けないが、ひらがなでなら書けるといふ場合は、一部または全部をひらがなで書いてもかまいません(それぞれ3字以内)。

この牛丼は、大盛りなのは嬉しいが、いまひとつ味がよくない。

★ この牛丼は、(①) 的には満足だが、(②) 的には不満だ。

問8 — 検定6級レベル

次のA・Bそれぞれの文章を読み、あとの問いに答えなさい。

A 公立学校の良さは、(①) な子がいるということだ。成績、体力、家庭環境、あるいは障害の有無に至るまで、様々な子がいる。それは、社会の縮図と言っても良い。私立学校にも(②) がないわけではないが、公立とはくらべものにならない。(③) 的(④) 的なものも考え方を身につけさせなければ、公立への進学もあながち捨てたものではない。

B ダンスなどで皆が(④) な動きをし、同じように歌い踊る姿を見て、一部の大人は眉をひそめる。個性がない、(⑤) 的(⑥) だ、などと。しかし、統一された動きを協力して作り上げようとする中でこそ、他者と自己との違い、つまりは個性に気づけるはずだ。相手を思いやるような精神も、そこから生じるのだろう。

(1) ①～⑤を埋めるのに最もふさわしい言葉を、次の1～5からそれぞれ選び、番号で答えなさい。同じ語句は一度しか使えません。

- 1 一様 2 多面 3 多様 4 画一 5 多様性

(2) Bの文章の主張に合う例として最もふさわしいものを、次の1～3から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 クラス全員で長なわをするより個別になわとびをするほうが、個性が見えるし、長なわでミスしやすい友だちの気持ちに傷つけずにすむ。
- 2 テストにおいて共通の時間制限をつけないと、一人ひとりの能力差が分からなくなるはずだから、やはり「三〇分以内」などと決めるほうがよい。
- 3 生徒各自で好きな内容の作文を書くほうが、先生に決められた同じテーマで作文を書くよりも、他者と自己との違い、つまり個性に気づけるようになる。

問9 — 検定7級レベル

次の図の「イ」に入れるのに最もふさわしい内容を、あとの1～3から一つ選び、番号で答えなさい。

ア 昔から、ピアノを弾くのが好きだった。

だから←→なぜなら

イ

だから←→なぜなら

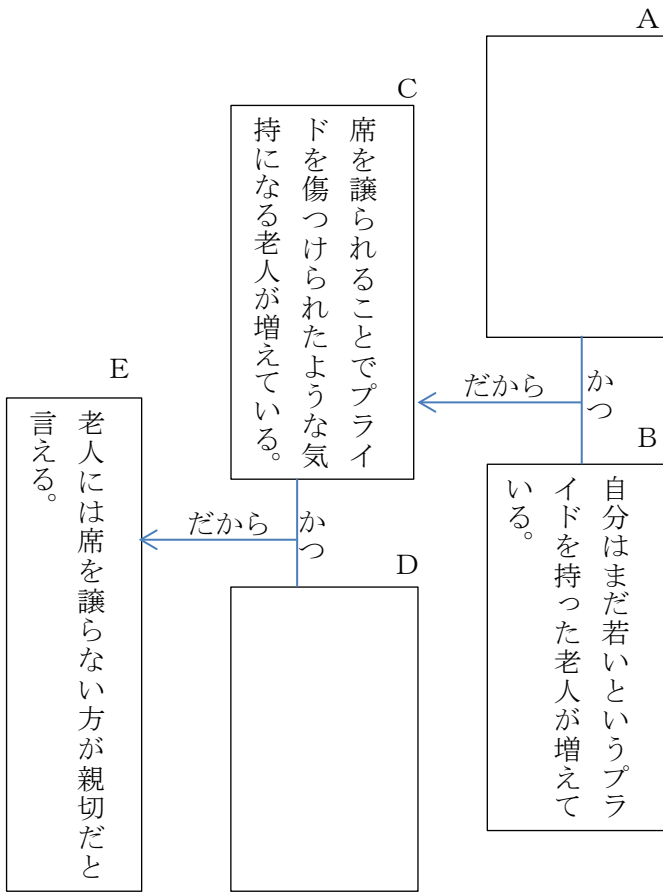
ウ ピアニストになることができた。

- 1 本格的な厳しいトレーニングを始めても苦にならず、どんどん上達した。
- 2 ピアノが楽しくてしかたなかった。
- 3 有名なピアニストの先生に教わることができた。

問10 — 検定5〜4級レベル

次の文章の内容をあとの方のように整理したとき、AおよびDに入る内容を書きなさい。それぞれ、二〇字以上三〇字以内とします。

老人には席を譲らないほうが親切だ。ひと昔前までは、電車内などで老人に席を譲るのが当たり前だった。しかし、最近では、席を譲っても拒まれることが多くなった。同じことを繰り返すうちに、分かってきたことがある。それは、席を譲ることが老人のプライドを傷つけているということだ。席を譲るとするのは、「あなたは老人に見えます」というメッセージを送っているようなものだからだ。平均寿命も延び、定年後も新しい仕事に就くような人が増えてきた昨今、彼らは、自分はまだまだ若いと思っているのだ。そういう気持ちを推し測ってあげることが、本当の親切なのではないだろうか。



解答 (解答例)

問1: ……2 問2: ……2・4

問3: ……3 問4: ……2

問5: ……2 問6: ……4

問7: ……①量 ②質

問8: ……(1) ①3 ②5 ③2 ④1 ⑤4 (2) 2

問9: ……1

問10

: A 席を譲ることは、「老人に見える」と言っているようなものだ。(29字)

: D 相手の気持ちを推し測るのが親切というものだ。(22字)

《試される技能》

問1 言いかえる力 || 同等関係整理力 (具体化力)

問2 言いかえる力 || 同等関係整理力 (抽象化力)

問3 言いかえる力 || 同等関係整理力 (抽象化力)

問4 言いかえる力 || 同等関係整理力 (具体化力)

問5 言いかえる力 || 同等関係整理力 (抽象化力・具体化力)

問6 言いかえる力 || 同等関係整理力 (抽象化力)

問7 言いかえる力 || 同等関係整理力 (抽象化力)

問8 言いかえる力 || 同等関係整理力 (抽象化力)

問9 言いかえる力 || 同等関係整理力 (具体化力)

問10 言いかえる力 || 同等関係整理力 (抽象化力)

問11 言いかえる力 || 同等関係整理力 (具体化力)

問12 言いかえる力 || 同等関係整理力 (抽象化力)

問13 言いかえる力 || 同等関係整理力 (具体化力)

問14 言いかえる力 || 同等関係整理力 (抽象化力)

問15 言いかえる力 || 同等関係整理力 (具体化力)

例題の出典および参考書籍 一覧

いずれも福嶋隆史著。出版社名がないものは全て 大和出版。だいわ

問1・2

『ふくしま式「本当の国語力」が身につく問題集「小学生版」』

10、11ページなどを参照

問3

『ふくしま式「国語の読解問題」に強くなる問題集「小学生版」』

35ページ・改

問4

『ふくしま式「本当の国語力」が身につく問題集 2「小学生版」』

22ページ・改

問5

『ふくしま式「国語の読解問題」に強くなる問題集「小学生版」』

19ページ・改

『国語読解「完全攻略」22の鉄則』（高校受験 必携ハンドブック）

鉄則15などを参照

問6

『ふくしま式「本当の国語力」が身につく問題集「小学生版」』

35ページ・改

『ふくしま式「本当の国語力」が身につく問題集「小学生版」』

44ページなどを参照

問7

『ふくしま式「本当の語彙力」が身につく問題集「小学生版」』

44ページ・改

問8

『ふくしま式「本当の語彙力」が身につく問題集「小学生版」』

121ページ・改

問9

『ふくしま式「本当の国語力」が身につく問題集 2「小学生版」』

87ページ・改

問10

『国語読解「完全攻略」22の鉄則』（高校受験 必携ハンドブック）

鉄則12・20改

右記以外で、検定の対策として有益な参考文献

《問題集》

『ふくしま式200字メソッド「書く力」が身につく問題集「小学生版」』

『ふくしま式「小学生の必須常識」が身につく問題集』

『論理的思考力を鍛える超シンプルトレーニング』（明治図書）

《読み物》—— 問題例も豊富です！

『「本当の国語力」が驚くほど伸びる本』

『「本当の語彙力」がグングン伸びる本』

『「ふくしま式200字メソッド」で「書く力」は驚くほど伸びる！』

『「ビジネスマンの国語力」が身につく本』

『わが子が驚くほど「勉強好き」になる本』

『スペシャリスト直伝！国語科授業成功の極意』（明治図書）

『国語授業力を鍛える！手ごたえのある指導ができる教師の技術』（明治図書）

『Twitterで磨く！20代からの「国語力」』（青志社）

『国語が子どもをダメにする』（中公新書ラクレ）

『日本語の活かし方』（星海社新書）